

# 5

## ごみとわたしたち

### 奈良市のごみの量

奈良市の環境清美工場へ1年間に運び込まれるごみの量  
(平成29年度)

やくまん  
**約9万1,000トン**



? 9万1,000トンとは?

1日に出される  
ごみの量は  
やく  
約250トン

たいいくかん  
体育館  
(25m×20m×10m)



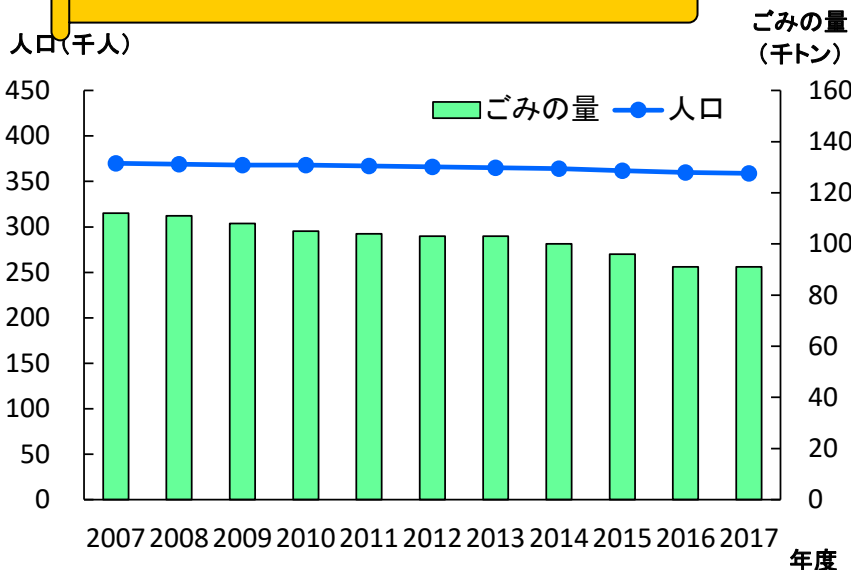
× **91杯分**

※ (ごみの量 1m<sup>3</sup>あたり0.2トン換算)

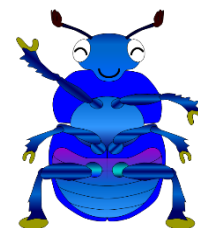
このうち、家庭から出るごみは約60%



### ごみの量の変化



じんこうはあまりかわらな  
いけど、ごみの量は少  
すこ  
しずつ減ってるね!



奈良市に  
ついて

水質の  
汚濁

大気汚染

地球  
温暖化

ごみと  
わたし  
たち

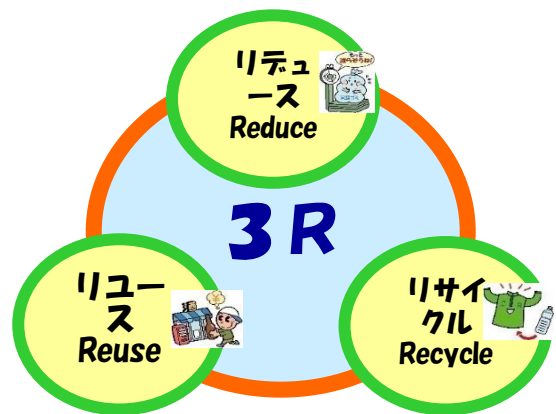
## ごみの問題について

家庭から出たごみのうち、「燃やせるごみ」は焼却され、「燃やせないごみ」はうめ立てられ、ペットボトルなどの「資源ごみ」はリサイクルされます。しかし、ごみをうめ立てる場所はだんだん減っており、このままのペースでいくとうめ立てる場所がなくなってしまいます。

また、ごみを燃やす場合も二酸化炭素が発生し、地球温暖化の原因になります。したがって、ごみの量を減らすことが求められています。

## ごみを減らすためにわたしたちができること

わたしたちがごみを減らすためにできることは、ごみを減らす「リデュース (Reduce)」、くり返し使う「リユース (Reuse)」、資源として再生利用する「リサイクル (Recycle)」という3つの行動が大切です。3つの頭文字が「R」なので、3R (スリーアール) と呼ばれます。



3Rの中では、ごみを減らす「リデュース」が一番重要であり、食品ロスを減らすために「食べ残しをしない」、「食材は必要なときに必要な分だけ買う」ことなどに取り組みましょう。

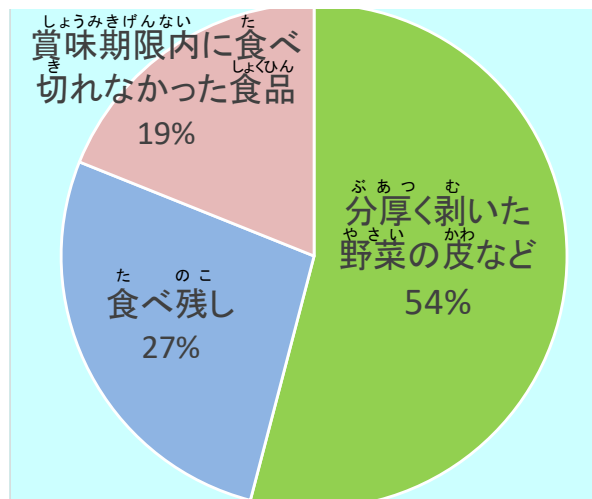
## 「食品ロス」

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨て

られる食品のことです。食品ロスの約半分は家庭から捨てられています。こ

れは毎日一人あたりお茶碗一杯の

食品が捨てられていることとなります。



出典：農林水産省「平成26年度食品ロス統計調査・世帯調査」より

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

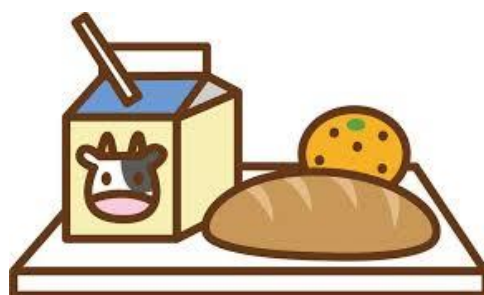
ごみとわたしたち

## 給食でできること

・みなさんは給食を残していませんか？

給食を残すと食品ロスになるので、なるべく食べ残しをしないようにしましょう。

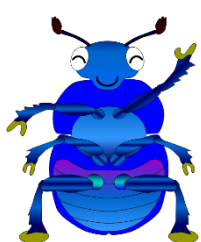
・奈良市の小学校、中学校では、給食からでる生ごみの堆肥化にも取り組んでいます。



ダンボールコンポスト



生ごみ処理機（平城中学校）



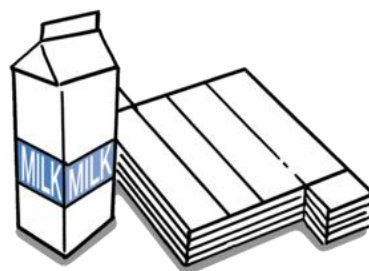
生ごみが畑の肥料に生まれ変わるよ！



## 家庭でできること

・飲んだあとの牛乳の紙パックは洗って、切り開いてからまとめてリサイクルしましょう。

・ノートやコピー用紙、お菓子の箱といった雑紙を集めて処分することでリサイクルになります。大きさを揃えて紙ひもなどで十文字にしばって、廃品回収などに出しましょう。



奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

## じゅんかんがたしやかい 循環型社会へ

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

これまで、わたしたちは大量たいりょうにものをつくり、大量たいりょうに消費しょうひし、大量たいりょうに捨てるすという生活せいかつをしてきました。しかし、資源しげんには限りかぎがあり、このまま使つかっていくとなくなってしまう、ごみばかりがたまっていきます。

このような社会しゃかいを見直し、これからは自然界しぜんかいから採取さいしゅする資源しげんをできるだけ少すくなくし、それを大切たいせつに使つかい、ごみを最小限さいしょうげんに抑おさえる必要ひつようがあります。そのような社会しゃかいを「循環型社会じゅんかんがたしやかい」と呼んでいきます。

循環型社会じゅんかんがたしやかいをつくるためには、3Rじっせんを実践じっせんしていくことが重要じゅうようになります。奈良市ならしではガラスびんやペットボトルなどのごみを回かい収しゅうし、再資源化さいしげんか（リサイクル）しています。

かんきょうかつどう  
環境活動  
しょうかい  
の紹介

### とうきいち もったいない陶器市

もったいない陶器市とうき いちは、まだまだ使つかえる陶磁器製食器とうじきせいしよつきを持ち寄り、欲しい人ほ ひとに持って帰かえってもらいう市場いちばです。

ならし かんきょうせいび おこな  
奈良市の環境清美センターで行われるごみ

げんりょう  
減量・リサイクルキャンペーン（春秋2回）などで行おこなっています。

ここでは、みなさんが今いままで使つかってきたお皿さらや茶碗ちやわんなどの陶磁器製食器とうじきせいしよつきを市場いちばのように並ならべて、必要ひつようとしている人ひとに持って帰かえってもらいいます。

いらなくなった陶磁器製食器とうじきせいしよつきは捨すてると燃もやせないごみになってしまいますが、他ほかのだれかに大事だいじに使つかってもらうことでごみを減へらすことになります。



ならし さいせいしげん  
奈良市の再生資源のゆくえ

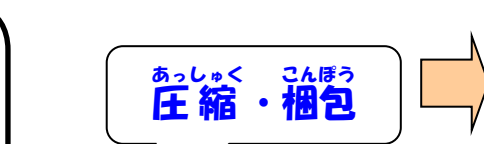
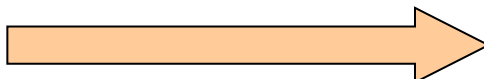


ぶん べつ 別

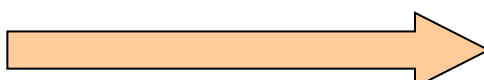
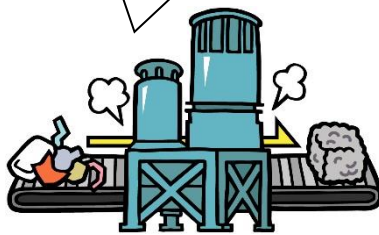
みんなも回収に参加して、リサイクルしましょう！



- ガラスびん
- ペットボトル
- プラスチック製 容器包装
- 空き缶 (アルミ缶・スチール缶)
- 飲料用紙パック



あっしゅく こんぼう  
圧縮・梱包



リサイクル事業者

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

どんなものにリサイクルされるの？



- ガラスびん
- ペットボトル
- プラスチック製容器包装
- 空き缶 (アルミ缶・スチール缶)
- 飲料用紙パック

無色、茶色びん→ガラスびん  
その他びん→道路の材料など

ポリエステル繊維、卵のパックなど

パレット、再生樹脂

アルミ缶→アルミ製品  
スチール缶→鉄製品

トイレットペーパーなど